

結核はまだ身近な病気です



結核ってどんな病気？

結核は、結核菌によって発生する日本の主要な感染症の一つです。今でも**年間 10,000 人以上**の新しい患者が発生し、1,400 人以上が命を落としています。結核菌は主に肺の中で増えるため、**咳、痰、発熱など風邪のような症状**が現れることが多いですが、**腎臓、リンパ節、骨、脳**など身体のあらゆる部分に影響が及ぶこともあります。

どうやってうつるの？

結核を発病し排菌している人が咳やくしゃみをした時に、

結核菌を含んだ飛沫（しぶき）が周囲に飛び散り、それを**吸い込む**ことによって感染します。（**空気感染**）



どのような治療をするの？

結核治療の基本は**規則正しい服薬**です。

薬は、病状に合わせて3～4種類を組み合わせ、6か月～12か月位の間内服します。



結核は、早期に発見できれば重症化や家族、友人などへの感染拡大を防ぐことができます。

咳や痰が2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

出典：結核/厚生労働省、結核/東京都感染症情報センター、結核治療の基本/東京都保健医療局

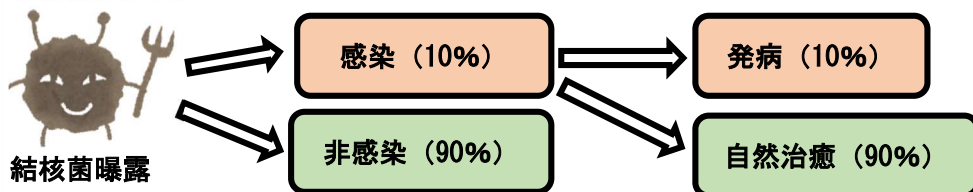
感染管理認定看護師からのアドバイス

公立丹南病院
感染管理認定看護師 遠藤 築氏

最近の結核の動向

新登録結核患者は、高齢者に多く、およそ7割が60歳以上となっています。また、若年の外国生まれの患者の割合が増加しており、20-29歳の登録結核患者の9割を占めています。

結核はどの程度の確率で発病するのか



結核菌に曝露しても感染して発病する確率は低いです。
感染していても適切な治療をおこなえば発病を防ぐことができます。

結核にかからないためには

○体の免疫力を高めましょう

十分な睡眠、適度な運動、バランスのよい食生活、禁煙を心がけましょう。

手洗い、換気、咳エチケット（マスク）など基本的な感染対策を心がけましょう。

○早期発見のため健診を受けましょう。予防接種を受けましょう。

定期的に健診を受けるようにしましょう。BCG ワクチンを接種するようにしましょう。

○必要時に受診しましょう。

咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

もっと詳しく知りたい方は、次の公益財団法人結核予防会または厚生労働省のHPをご覧ください。

結核 Q&A

検索



9月24日～30日は結核・呼吸器感染症核予防週間です！

